

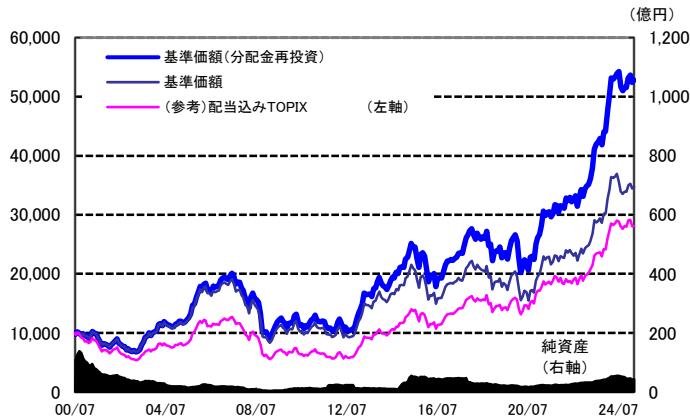


## 運用実績

2025年3月31日 現在

## 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

## 基準価額※

34,704 円

※分配金控除後

## 純資産総額

42.2億円

## 騰落率

## 期間

## ファンド

| 期間  | ファンド  | (参考)配当込みTOPIX |
|-----|-------|---------------|
| 1ヶ月 | 0.7%  | 0.2%          |
| 3ヶ月 | -0.7% | -3.4%         |
| 6ヶ月 | 3.5%  | 1.8%          |
| 1年  | -0.7% | -1.5%         |
| 3年  | 60.6% | 47.2%         |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

※配当込みTOPIXはファンドのベンチマークではありません。

## 設定来 427.8% 181.0%

## 設定来累計 8,470 円

設定来=2000年7月25日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 資産内容

2025年3月31日 現在

| 資産・市場別配分 |       |
|----------|-------|
| 資産・市場    | 純資産比  |
| 株式       | 97.8% |
| 東証プライム   | 97.6% |
| 東証スタンダード | 0.1%  |
| 東証グロース   | -     |
| その他      | -     |
| 株式先物     | -     |
| 株式実質     | 97.8% |
| 現金等      | 2.2%  |

・株式実質は株式に株式先物を加えた比率です。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

| 業種別配分  |        |
|--------|--------|
| 業種     | 純資産比   |
| 電気機器   | 17.4%  |
| 情報・通信業 | 13.5%  |
| 銀行業    | 10.5%  |
| 卸売業    | 7.8%   |
| 化学     | 5.2%   |
| その他の業種 | 43.4%  |
| その他の資産 | 2.2%   |
| 合計     | 100.0% |

・業種は東証33業種分類による。

## 組入上位10銘柄

2025年3月31日 現在

| 銘柄                | 業種     | 市場     | 純資産比  |
|-------------------|--------|--------|-------|
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 銀行業    | 東証プライム | 7.0%  |
| ソニーグループ           | 電気機器   | 東証プライム | 3.7%  |
| 日立製作所             | 電気機器   | 東証プライム | 3.4%  |
| 日本電信電話            | 情報・通信業 | 東証プライム | 3.1%  |
| 大和ハウス工業           | 建設業    | 東証プライム | 2.9%  |
| 丸紅                | 卸売業    | 東証プライム | 2.8%  |
| 東京海上ホールディングス      | 保険業    | 東証プライム | 2.4%  |
| 伊藤忠商事             | 卸売業    | 東証プライム | 2.2%  |
| セブン&アイ・ホールディングス   | 小売業    | 東証プライム | 2.2%  |
| アサヒグループホールディングス   | 食料品    | 東証プライム | 2.0%  |
| 合計                |        |        | 31.7% |

組入銘柄数 : 95 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・業種は東証33業種分類による。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員





## 先月の投資環境

- 3月の国内株式市場は、TOPIX(東証株価指数)が月間で0.87%下落し、月末に2,658.73ポイントとなりました。
- 3月の国内株式市場は小幅下落しました。上旬は、トランプ米政権の通商政策やウクライナ情勢を見極めたいとの動きから一進一退で推移しました。中旬に入ると、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に関し米国が提示した停戦案をウクライナが受け入れたとの発表などが好感され、上昇に転じました。米著名投資家による日本の大手商社株買い増しが明らかになったことも、市場の安心感につながりました。月末にかけては、トランプ米政権が海外からの輸入車への追加関税を表明したことで通商政策による世界景気全体への悪影響に対する不安が高まり下落しました。月末には日経平均株価が約7ヵ月ぶりに36,000円を割り込むなど、投資家のリスク回避姿勢が強まり、月間でも下落となりました。
- 東証33業種で見ると、大手企業の化石燃料増産計画が好感された鉱業など15業種が上昇しました。一方で、海運市況の悪化が嫌気された海運業など18業種が下落しました。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

- 月間の基準価額の騰落率(分配金再投資)は+0.74%となりました。保有している銀行業、保険業、情報・通信業などの銘柄が上昇しました。
- ポートフォリオでは、株価が下落して割安度合いが高まり、株主還元の拡大も期待される卸売業株を買い付けしました。一方で、新たな中期経営計画において株主還元方針の変更がなかった陸運業株を売却しました。
- 組入上位銘柄は、総合金融グループの一角で、良好な財務基盤を背景にした株主還元の拡大が期待される三菱UFJフィナンシャル・グループ、グループ経営体制へと移行し、電気機器中心から映画・音楽・ゲームなどエンターテイメントを軸にした複合企業への転換を図っているソニーグループ、経営資源の効率化に取り組んできた総合電機・重電トップ企業で、鉄道・エネルギー関連を中心とする社会インフラ事業への重点展開を行なっている日立製作所、国内の固定電話・携帯電話で高いシェアを持ち、積極的な株主還元への姿勢を評価した日本電信電話、土地とテナント双方の情報量を強みとして、住宅、商業施設、物流施設まで幅広く建設事業を展開する大和ハウス工業です。

## 今後の運用方針（2025年4月1日現在）

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

- 日本経済は個人消費を中心に堅調に推移するとみています。米トランプ政権による関税などの経済政策が景気の先行きに及ぼす影響については注意が必要ですが、実質的な所得環境は改善に向かっています。2025年春闘第1回回答集計における賃上げ率は5.46%となりました。前年同期の5.28%を上回り2年連続で5%を超える水準となっています。日銀は、3月の金融政策決定会合において政策金利の据え置きを決定しましたが、植田日銀総裁は米国の通商政策による不確実性の高まりを指摘しました。今後の輸出や設備投資は鈍化する可能性があり、「主な意見」でも今後の利上げスケジュールについて日銀内でも見解が分かれていることがうかがえました。当社では2025年7月に0.75%への追加利上げを予想していますが、マクロ経済指標だけでなく株価や為替など金融市場の動向も政策判断に影響すると考えています。また、2025年の日本の実質GDP(国内総生産)成長率は前年比+1.0%と予想しています。
- 日本の株式を投資指標から見ると、3月末時点で株価純資産倍率(PBR)は1.34倍※です。株式益回り(一株当たり利益÷株価)は、企業業績が回復途上にあることから7.10%※となっています。予想配当利回りは2.56%※となっており、長期金利(10年国債利回り)の1.485%を上回っています。(※TOPIX、出所:野村アセットマネジメント)
- また、代表的な企業を個別に調査・分析すると、①国内外の経済活動再開や各国政府による経済対策、世界的なインフレ、景気動向などが企業業績に与える影響は、業種や企業によってかなり異なっている、②同業種内であっても、販売地域や製造立地、製品・サービスの競争力の違いが大きな業績格差となっている、③改善してきたキャッシュフロー(現金収支)を、成長のための投資や株主還元など有意義に活用する企業が増えている、などの特徴があり、企業間格差が大きいため個別企業分析の重要性が高まっています。
- 以上の投資環境認識のもと、資産・収益などから見た割安な企業群の中から、①財務状況の変化、株主還元、②事業の競争力・成長性、経営改革、などの切り口で銘柄を見直していく方針です。特に、強い競争力に支えられた収益性を背景に株主還元を強化している企業、半導体関連やDX(デジタルトランスフォーメーション)など社会の変化を黒字として支える技術を持つ企業、ガバナンスの改善などから資本効率の改善が期待される企業などに注目しています。

ファンダムは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンダムの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンダムの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書き)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# ストラテジック・バリュー・オープン（愛称：真価論）

## お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称      | 登録番号                      | 加入協会        |                         |                         |                            |
|-------------------|---------------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
|                   |                           | 日本証券業<br>協会 | 一般社団法人<br>日本投資<br>顧問業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商<br>品取引業協会 |
| PayPay銀行株式会社      | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号    | ○           |                         | ○                       |                            |
| 株式会社横浜銀行          | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第36号     | ○           |                         | ○                       |                            |
| 株式会社福岡銀行          | 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第7号     | ○           |                         | ○                       |                            |
| 株式会社十八親和銀行        | 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第3号     | ○           |                         |                         |                            |
| 株式会社熊本銀行          | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第6号      | ○           |                         |                         |                            |
| セントラル短資株式会社       | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第526号    | ○           |                         |                         |                            |
| アイザワ証券株式会社        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3283号 | ○           | ○                       |                         | ○                          |
| 三菱UFJ eスマート証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号   | ○           | ○                       | ○                       | ○                          |
| いちよし証券株式会社        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号   | ○           | ○                       |                         |                            |
| 株式会社SBI証券         | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号   | ○           |                         | ○                       | ○                          |
| 岡安証券株式会社          | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第8号    | ○           |                         |                         |                            |
| 岡地証券株式会社          | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号    | ○           | ○                       |                         |                            |
| 香川証券株式会社          | 金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第3号    | ○           |                         |                         |                            |
| 木村証券株式会社          | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第6号    | ○           |                         |                         |                            |
| Jトラストグローバル証券株式会社  | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号   | ○           | ○                       |                         |                            |
| 極東証券株式会社          | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第65号   | ○           |                         |                         | ○                          |
| 岩井コスモ証券株式会社       | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号   | ○           | ○                       | ○                       |                            |
| 寿証券株式会社           | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第7号    | ○           |                         |                         |                            |
| 株式会社しん証券さかもと      | 金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第5号    | ○           |                         |                         |                            |
| 荘内証券株式会社          | 金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第1号    | ○           |                         |                         |                            |
| めぶき証券株式会社         | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号 | ○           |                         |                         |                            |
| 立花証券株式会社          | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第110号  | ○           |                         | ○                       |                            |
| 大熊本証券株式会社         | 金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第1号    | ○           |                         |                         |                            |
| ちばぎん証券株式会社        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号  | ○           |                         |                         |                            |
| むさし証券株式会社         | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号  | ○           |                         |                         | ○                          |
| 中銀証券株式会社          | 金融商品取引業者 中國財務局長(金商)第6号    | ○           |                         |                         |                            |
| 楽天証券株式会社          | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号  | ○           | ○                       | ○                       | ○                          |
| セントレード証券株式会社      | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第74号   | ○           |                         | ○                       |                            |
| 東海東京証券株式会社        | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号  | ○           | ○                       | ○                       | ○                          |
| 内藤証券株式会社          | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号   | ○           |                         |                         | ○                          |
| 第四北越証券株式会社        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第128号  | ○           |                         |                         |                            |
| 中原証券株式会社          | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第126号  | ○           |                         |                         |                            |
| マネックス証券株式会社       | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  | ○           | ○                       | ○                       | ○                          |
| 株式会社証券ジャパン        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号  | ○           | ○                       |                         |                            |
| ばんせい証券株式会社        | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号  | ○           |                         |                         |                            |
| ひろぎん証券株式会社        | 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号   | ○           |                         |                         |                            |
| 広田証券株式会社          | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第33号   | ○           |                         |                         |                            |
| 丸三証券株式会社          | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  | ○           |                         |                         |                            |
| 丸近證券株式会社          | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第35号   | ○           |                         |                         |                            |
| 丸八証券株式会社          | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第20号   | ○           |                         |                         |                            |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

# ストラテジック・バリュー・オープン（愛称：真価論）

## お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称  | 登録番号                     | 加入協会        |                         |                         |                            |
|---------------|--------------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
|               |                          | 日本証券業<br>協会 | 一般社団法人<br>日本投資<br>顧問業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商<br>品取引業協会 |
| 岡三にいがた証券株式会社  | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号 | ○           |                         |                         |                            |
| 三木証券株式会社      | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第172号 | ○           |                         |                         |                            |
| リテラ・クレア証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第199号 | ○           |                         |                         |                            |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

## ストラテジック・バリュー・オープン（愛称：真価論）

以下は、取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。

お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称                            | 登録番号                      | 加入協会        |                         |                         |                            |
|---|---------------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
|   |                           | 日本証券業<br>協会 | 一般社団法人<br>日本投資<br>顧問業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商<br>品取引業協会 |
| 株式会社イオン銀行<br>(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)   | 登録金融機関<br>関東財務局長(登金)第633号 | ○           |                         |                         |                            |
| 株式会社SBI新生銀行<br>(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)   | 登録金融機関<br>関東財務局長(登金)第10号  | ○           |                         | ○                       |                            |
| 株式会社SBI新生銀行<br>(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関<br>関東財務局長(登金)第10号  | ○           |                         | ○                       |                            |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。